

法定外公共物(法定外道路)工事施工承認願記載要領

| 記載項目名 | 内 容 |
|---------|---|
| 申 請 者 | 施主等、当該申請の工事を依頼又は決定した人で、道路構造物の帰属を行う権限を有する人を記入して下さい。 |
| 場 所 | 工事を行う場所、又直近の所在地番を記入して下さい。 |
| 目 的 | どのような必要から道路工事を行うのか具体的に記入して下さい。 例 歩道の切り下げの場合………自宅車庫よりの車両出入りの為。 |
| 面積・規模 | 工事の範囲を 内容別 に記載して下さい。 例 歩道の切り下げ工事で植樹帯も撤去する場合。 歩道工事部分 幅 1.75m×長さ 4.00m 面積 7.00㎡ 植樹帯部分 幅 0.90m×長さ 4.50m 面積 4.05㎡ |
| 工 事 期 間 | 道路工事の開始から完全に終了するまでの期間を記入して下さい。 |
| 工事施工業者 | 工事を直接行う法人又は、個人の住所・氏名及び連絡先で、特に担当がある場合は部署名・氏名及び連絡先(電話)を記載して下さい。 |

添 付 図 面

| | 内 容 | 縮 尺 |
|---------|--|---------------------|
| 位 置 図 | 工事箇所の位置を表示した地図または見取図 | 1/1000 ~1/3000程度 |
| 平 面 図 | 道路平面図に当該工事箇所の正確な位置、寸法、掘削復旧範囲及び付近の既設の占用物(交通標識・消火栓・植樹帯等・止水弁等)を表示したもの。 通常復旧範囲は、幅4m未満では全幅、4m以上では半幅とする。 | 1/30 ~1/500程度 |
| 構 造 図 | 工事で道路施設の構造体(擁壁、側溝等)を築造又は変更する時は、その構造の平面、側面、正面等の寸法並びに配筋の状態等構造物の詳細が分かるもの。 | 1/10 ~1/50程度 |
| 断 面 図 | 概設道路を含んだ道路の断面図で主に道路の舗装断面、勾配、が正確に判断できるもので、構成断面が複数の場合は、平面図に断面位置を表示し、各々明記したもの。 | 1/10 ~1/50程度 |
| 現 況 写 真 | 工事施工前の状態が詳細に確認できるもので、図面等の記載内容と対応するよう施工箇所を図示すること。 感熱紙、ポラロイドは不可。 | |
| そ の 他 | その他必要と認める書類(例えば構造計画書、他の法令により官公庁署の許認可又は確認を必要とする時はその許認可書若しくは確認書、付近住民または利害関係者の同意が必要と認められる場合はそれらの同意書)等市が必要と判断した書類。 | |

事 前 確 認

法定外公共物(法定外道路)工事施工承認に基づいて、行われた工事により変更又は築造等された法定外道路構造物は、法定外道路の管理者に帰属します。

また、道路の工事中起きた事故については、事故の当事者(施工者)及び施主等により処理を行っていただきますので、事後遺憾のないよう十分事前協議等をお願いします。

道路側溝部について、水利組合等の確認行為を行うこと。

* 図面は A4 に折って下さい。